

令和2年度事業報告

第1 令和2年度総会

- 1 「行政説明」厚生労働省子ども家庭局保育課保育指導専門官 鎮目 健太 氏
 - ・日 時 令和2年6月20日（土）13時00分～14時00分
 - ・場 所 東京ファッションタウンビル（TFTビル）
- 2 定時総会
 - ・日 時 令和2年6月20日（土）14時00分～15時45分
 - ・場 所 東京ファッションタウンビル（TFTビル）
 - ・議 事 会員校541校中、480校（委任状468校分を含む。）の出席により、平成31年度及び令和元年度計算書類の承認並びに理事及び監事の選任について審議され原案のとおり承認された。
- 3 臨時総会
 - ・日 時 令和2年6月20日（土）16時10分～16時20分
 - ・場 所 東京ファッションタウンビル（TFTビル）
 - ・報 告 会員校542校中、481校（委任状468校分を含む。）の出席により、会長、副会長、常務理事及び常任理事の選定等について報告された。

第2 理事会及び常任理事会の開催

- 1 理事会
 - （第1回）令和2年5月25日（月）平成31年度及び令和元年度事業報告並びに平成31年度及び令和元年度計算書類の承認等について（書面決議）
 - （第2回）令和2年6月20日（土）会長、副会長、常務理事及び常任理事の選定等について
 - （第3回）令和2年12月21日（月）令和2年度収支補正予算等について（オンライン開催）
 - （第4回）令和3年3月22日（月）令和3年度事業計画及び令和3年度収支予算等について（オンライン開催）
- 2 常任理事会
 - （第1回）令和2年5月25日（月）令和2年度功労者表彰等の推薦等について（書面決議）
 - （第2回）令和2年12月21日（月）令和2年度保育士養成研究所の活動等について（オンライン開催）
 - （第3回）令和3年3月22日（月）令和2年度子ども・子育て支援推進調査研究事業等について（オンライン開催）

第3 保育士養成制度及び教育内容の調査、研究に関する事業

- 1 令和2年度子ども・子育て支援推進調査研究事業（厚生労働省）
「保育士養成施設における保育士の魅力向上に関する調査研究」を実施した。
- 2 ブロック研究助成
令和2年度ブロック研究助成金により実施された研究は、次のとおりである。
研究成果報告については、令和3年6月発行の『保育士養成研究所報告書』に掲載予定。
 - 北海道ブロック
 - ・研究テーマ
困窮する保育士の勤務実態と今後の展望 ―政令指定都市の現状から―
 - ・研究代表者 今西 良輔（札幌大谷大学短期大学部）

- ・研究テーマ
新型コロナウイルス感染症下における保育士養成校によるリカレント教育に関する一考察
ー上川管内における試行的実践ー
- ・研究代表者 佐藤 貴虎（旭川大学短期大学部）
- 東北ブロック
 - ・研究テーマ
保育士養成課程におけるリスクマネジメントの実態と検討
 - ・研究代表者 石森 真由子（聖和学園短期大学）
- 関東ブロック
 - ・研究テーマ
保育実習における保育士・実習生・養成校教員の認識のずれの可視化 ーインタビュー調査の
分析からー
 - ・研究代表者 村上涼（江戸川大学）
- 中部ブロック（1）
 - ・研究テーマ
教育・保育職支援センターでの面談に対する学生の意識 ー面接方法に注目してー
 - ・研究代表者 小川 絢子（名古屋短期大学）
- 中部ブロック（2）
 - ・研究テーマ
保育における身近なメディア情報の活用方法とその評価・課題について
 - ・研究代表者 鈴木恒一（名古屋文化学園保育専門学校）
- 近畿ブロック（1）
 - ・研究テーマ
保育者養成における事例を活用した当事者理解の効果と課題
 - ・研究代表者 田岡 紀美子（滋賀文教短期大学）
- 近畿ブロック（2）
 - ・研究テーマ
保育における世代間交流に関する調査・研究 ー効果的な世代間交流の普及と養成指導内容の
検討ー
 - ・研究代表者 金川 朋子（四條畷学園短期大学）
- 中・四国ブロック（1）
 - ・研究テーマ
「保育士としての資質・専門性」の修得状況に関する評価方法の開発 ー項目反応理論を用い
たテスト項目の試案と養成校の特色の評価
 - ・研究代表者 佐々木弘記（中国学園大学）
- 中・四国ブロック（2）
 - ・研究テーマ
保育活動として位置づけられる対話型鑑賞の有用性と条件について ー子どもの発話内容と保
育者のファシリテーションスキルの関係性をめぐってー
 - ・研究代表者 山本 斉（松山東雲短期大学）
- 九州ブロック
 - ・研究テーマ
保育内容（総合領域）の指導法の研究 ー保育士に求められる資質・能力の育成を志向してー
 - ・研究代表者 森 みゆき（尚綱大学短期大学部）

□ 九州ブロック

・研究テーマ

保育者としてのキャリア形成に資する保育所実習時の「記録」に関する研究 ―基礎的な自己評価力の向上をめざした保育記録様式の開発とその活用―

・研究代表者 廣瀬 真喜子 (沖縄女子短期大学)

3 学術研究助成

令和2年度学術研究助成により実施された研究は、次のとおりである。

研究成果報告については、令和3年6月発行の『保育士養成研究所報告書』に掲載予定。

□ ・研究テーマ

特別支援教育に関する現職研修の意義と課題 ―特別な支援を要する幼児の指導の充実と養成校教員の資質向上に視点をおいて―

・研究代表者 金川 朋子 (四條畷学園短期大学)

□ ・研究テーマ

新型コロナウイルス拡散防止対応に迫られた状況下での実習運営対応に関する調査研究

・研究代表者 伊藤 一統 (宇部フロンティア大学短期大学部)

4 令和2年度全国保育士養成セミナー

期 日：令和2年9月18日(金)・19日(土)

会 場：オンライン (発信：川崎医療福祉大学)

テーマ：保育士のキャリア支援と子どもの最善の利益

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、オンライン (Zoom) での開催となった。参加者は303校、834名、詳細報告は『全国保育士養成セミナー報告書』 (令和3年3月発行) に収載。

第4 広報、出版に関する事業

1 「令和2年度全国保育士養成セミナー報告書」 (令和3年3月)

講 演 「行政説明」 保育行政の現状と動向について

講 師 鎮目 健太 氏 (厚生労働省子ども家庭局保育課保育指導専門官)

基調講演 「新保育の心もち：育ち合う保育者を支えるために」

講 師 秋田 喜代美 氏 (東京大学大学院教育学研究科長・教育学部長)

特別講演 「人に寄り添う革新的「サイバニクス」最前線」

講 師 山海 嘉之 氏 (筑波大学教授・CYBERDYNE株式会社代表取締役社長/CEO)

保育士養成研究所報告、鼎談、分科会の討議内容等を収載。

2 「会報 保育士養成」

第94号 (令和2年5月)

令和元年度全国保育士養成協議会「教職員表彰受賞者」一覧、令和元年度「会長表彰受賞者」一覧、教職員表彰を受けて、会長表彰を受けて、花だより等収載。

第95号 (令和2年8月)

功労者表彰・特別功労者表彰を受けて、新会員校プロフィール、花だより等収載。

第96号 (令和2年12月)

令和2年度セミナーを終えて (実行委員長 橋本 勇人) 令和2年度全国保育士養成協議会セミナー報告等、令和2年度学術研究助成・ブロック研究助成対象一覧、花だより等収載。

3 「保育士養成研究所報告書」 (令和2年6月)

研究所研修会報告、保育士養成研究所活動報告、新型コロナウイルス感染症への研究所の対応、保育士養成倫理綱領ハンドブックについて、実習指導者認定講習について、指定保育士養成施設実態調査報告、学術研究助成課題研究報告、ブロック研究助成成果報告等収載。

第5 保育士養成の振興に関する諸活動

1 表彰

(1) 会長表彰(卒業生)

昭和61年度より会員校の学生1名を卒業時に本会より表彰しており、令和2年度は506校から申請があり、506名を表彰した。

詳細は「会報 保育士養成」第97号(令和3年5月発行)に掲載。

(2) 教職員表彰

平成9年度より会員校の教職員を表彰している。令和2年度は33名を表彰した。

詳細は「会報 保育士養成」第97号(令和3年5月発行)に掲載。

2 ブロック会議

□ 北海道ブロック

(1) 総会 令和2年7月4日(土) 13:30~15:30 札幌ガーデンパレス

参加人数: 37名(内オンライン参加9名)

(2) 臨時理事会

(第1回) 令和2年4月25日(土) 14:30~ オンライン開催

(3) 理事会

(第1回) 令和2年5月30日(土) 13:30~ オンライン開催

(第2回) 令和2年7月4日(土) 10:30~ 札幌ガーデンパレス

(第3回) 令和2年12月5日(土) 13:30~ オンライン開催

(第4回) 令和3年2月12日(金) 13:00~ 札幌ガーデンパレス

(4) 令和2年度 北海道ブロック協議会セミナー、

日時: 令和3年2月12日(金)

・15:00~15:45 セミナー

・15:45~17:00 情報交換会

会場: ホテル札幌ガーデンパレス2階 孔雀

参加校・人数: 29校参加、48名参加(内オンライン参加32名)

内容: セミナーの部 15:00-15:45

情報交換会15:45-17:00

コロナ禍における令和2年度保育所実習(保育所・施設)の各養成校のあり方に関して
話題提供者 ①札幌国際大学短期大学部 深浦 尚子理事、岡部 祐子先生

②帯広大谷短期大学 滝澤 真毅 理事

□ 東北ブロック

(1) 総会(理事会)

(第1回) 決議日: 令和2年5月15日(金) 書面決議方式

会員校42校から42校参加

(第2回) 決議日: 令和3年2月12日(金) 書面決議方式

会員校42校から42校参加

(2) 東北ブロックセミナー

中止

(3) 研究助成事業

共同研究・特別研究: 各1件

個人研究: 3件

□ 関東ブロック

(1) 総会 令和2年6月6日(土) 13:00~16:10 大妻女子大学(開催中止、書面表決)

会員校183校から参加138校

(2) 理事会

(第1回) 令和2年6月6日(土) 10:00～ 大妻女子大学(開催中止、書面表決)

(臨時) 令和2年8月24日(土) 16:00～17:00オンライン会議(配信拠点:植草学園大学)

(第2回) 令和2年9月26日(土) 11:00～12:30オンライン会議(配信拠点:植草学園大学)

(第3回) 令和3年2月19日(土) 11:40～12:30オンライン会議(配信拠点:植草学園大学)

(第4回) 令和3年3月22日(金) 11:00～12:00オンライン会議(配信拠点:植草学園大学)

(3) 関東ブロック協議会セミナー

令和3年1月23日(土) 13:00～16:30 オンラインセミナー(配信拠点:植草学園大学)

(4) 第34回学生研究発表会(評議会)

令和3年2月19日(金) 10:00～11:30 オンライン発表会(配信拠点:植草学園大学)

発表数 17校 24題

(5) 関東ブロック研究助成

静岡産業大学 田中 卓也先生(研究代表者)

研究テーマ:保育者養成における伝承遊び・年中行事の取り組みと子ども文化の理解

□ 中部ブロック

(1) 総会 令和2年10月26日(月)付 書面にて実施

(2) 理事会

(第1回) 令和3年3月11日(木) 10:30～ オンライン開催

(3) 中部ブロック幹事会 未開催

(4) 中部ブロック第24回セミナー 未開催 ※令和3年度に延期して実施する予定

(5) 令和2年度ブロック研究助成 2件

□ 近畿ブロック

(1) 総会 4月(開催中止、議案は書面で表決)

(2) 理事会

(第1回) 4月(メール会議)

(第2回) 6月(メール会議)

(3) 教職員研修会(開催中止)

(4) 研究助成

近畿ブロック協議会研究費助成金 1件

全国保育士養成協議会ブロック研究助成の採択 2件

□ 中・四国ブロック

(1) 総会(書面審議)

開催日 前半:令和2年4月10日(金)～17日(金) 後半:4月23日(木)～30日(木)

担当校 川崎医療福祉大学

(2) 役員会

(第1回) 令和2年4月1日(水)～5日(日)メール審議

(第2回) 令和2年4月17日(金)～23日(木)メール審議

(第3回) 令和2年12月4日(金)オンライン開催

(3) 令和2年度全国保育士養成セミナー

開催日 令和2年9月18日(金)・19日(土)オンライン開催

会場 オンライン(発信:川崎医療福祉大学)

当番校 川崎医療福祉大学

主 題 保育士のキャリア支援と子どもの最善の利益

参加校数 303校 参加人数 834名

(4) 第61回 保育学生研究大会

開催日 令和2年12月5日(土)～令和3年3月31日(水) Web開催

会場 Web開催

当番校 聖カタリナ大学短期大学部

参加校数 27校

(4) その他

①中・四国ブロック協議会教職員研究助成：6件

②一般社団法人 全国保育士養成協議会ブロック研究助成の採択：2件

□ 九州ブロック

(1) 総会 令和2年4月25日(土) 書面表決方式

会員校52校のうち 総員の2分の1以上が回答

(2) 理事会

(第1回) 令和2年4月25日(土) 書面表決方式

(臨時) 令和2年6月30日(火) 13:00～16:00 オンライン会議

(臨時) 令和2年8月4日(火) 15:00～17:00 オンライン会議

(第2回) 令和2年9月27日(日) 10:00～12:00 オンライン会議

(臨時) 令和2年11月1日(日) 9:00～10:00、11:50～12:30 オンライン会議

(臨時) 令和2年12月5日(土) 10:30～13:00 オンライン会議

(第3回) 令和3年2月26日(金) 17:00～20:00 オンライン会議

(3) 令和2年度九州ブロックセミナー(福岡大会)

日時: 令和2年8月27日(木)～28日(金) 中止

(4) 令和3年度全国セミナー(宮崎大会)企画委員会

(第1回) 令和2年10月4日(日) 10:00～12:00 オンライン会議

(第2回) 令和2年11月1日(日) 10:00～12:00 オンライン会議

(第3回) 令和2年12月6日(日) 14:00～16:00 オンライン会議

(第4回) 令和3年1月10日(日) 10:00～12:00 オンライン会議

(第5回) 令和3年3月20日(土) 10:00～11:15 オンライン会議

(4) 令和2年度ブロック研究・研究費助成の申請・採択(2件)

(5) 令和2年度九州ブロックプロジェクト研究・研究費助成の申請・採択(1件)

3 全国保育士養成協議会実習総合補償制度の加入状況

令和2年度の加入状況は、賠償責任補償制度のうち実習賠償責任保険54校、会員校賠償責任保険45校の加入、傷害補償制度9校の加入となっている。

第6 保育士試験の実施状況

1 都道府県知事への認可申請

(1) 児童福祉法第18条の10、第18条の11第2項及び第18条の14に基づき、各都道府県知事に対して、役員及び試験委員の選任にかかる認可申請、並びに保育士試験の実施に関する事務の事業計画及び収支予算の認可申請をそれぞれ行い、認可を受けた。

(2) 国家戦略特別区域限定保育士試験(以下「地域限定試験」という。)を実施の大阪府知事に対して、厚生労働省関係国家戦略特別区域法施行規則第6条により読み替えて準用する児童福祉法施行規則第6条の19及び第6条の23第1項に基づき、役員及び試験委員の選任に係る認可申請、地域限定試験の実施に関する事務の事業計画及び収支予算の認可申請をそれぞれ行い、認可を受けた。

2 保育士試験委員会の開催(地域限定試験を含む。)

筆記試験問題及び実技試験課題の作成、試験結果の合否判定等に関する事務を適正かつ円滑に行うため、保育士試験委員会を開催した。

- (1) 筆記試験問題及び実技試験課題の作成
- (2) 筆記試験問題及び実技試験課題の選定
- (3) 筆記試験問題及び実技試験課題の決定
- (4) 筆記試験問題及び実技試験課題の合否決定または判定
- (5) 実技試験採点委員の就任依頼及び委嘱
- (6) その他試験の実施にかかる重要事項に関すること

3 令和2年保育士試験の実施

(1) 試験日

令和2年保育士試験は、前年と同様年2回の実施予定であったが、新型コロナウイルス感染症対応のため、前期筆記試験を中止とし、下記の日程にて実施した。なお、大阪府については、後期実施分通常試験の日程に併せて地域限定試験として実施した。

- ① 前期実施分通常試験(筆記)：令和2年4月18日(土)、19日(日)←中止
 - ② 前期実施分通常試験(実技)：令和2年6月28日(日)
 - ③ 後期実施分通常試験(筆記)：令和2年10月24日(土)、25日(日)
 - ④ 後期実施分通常試験(実技)：令和2年12月13日(日)
 - ⑤ 地域限定試験(筆記)：後期実施分通常試験と同日にて実施(大阪府)
- (2) 幼稚園教諭免許所有者で筆記試験全科目免除者の申請
幼稚園教諭免許所有者で保育士資格取得特例等の筆記試験全科目免除者に対しては、通常試験の前期及び後期の受験申請時期(1月及び7月)に加えて4月と10月にも受け付けを行った。
- (3) 全部受託による実施状況(受験申請者総数45,607名 合格者数13,824名)

① 通常試験

47都道府県	受験申請者数	40,991名
	合格者数	10,192名

② 地域限定試験(大阪府)

受験申請者数	1,281名
合格者数	297名

③ 全科目免除者 受験申請者数 3,335名(合格者数は同数)

④ 全部受託の事務(地域限定試験の事務を含む。)

- i) 試験実施日時、場所その他必要な事項の広報等
- ii) 試験に対する受験者等からの問い合わせ対応等
- iii) 受験資格の確認
- iv) 受験申請書及び意向確認書の受付、確認、受験票の送付等
- v) 試験問題の作成・保管・管理
- vi) 試験の実施
- vii) 答案の採点
- viii) 合否の決定
- ix) 合否の通知
- x) 受験の停止及び合格の無効の決定
- xi) その他試験実施に関する必要な事務

4 令和3年保育士試験事務の実施に向けての準備

令和3年も前年と同様に年2回の試験実施を予定している。

大阪府は、通常試験(後期)と同日程で地域限定試験を同時に実施予定である。その際の地域限定試験の実技試験は、神奈川県独自試験と同様に厚生労働省関係国家戦略特別区域法施行規則第1条第4項に基づき、大阪府知事が保育実技講習会を実施することにより実技試験を免除する予定である。

また、全科目免除者のみを対象とした受験申請についても昨年と同様に年4回の申請時期の開設を予定している。

【試験日】

前期実施分通常試験（筆記）：令和3年4月17日（土）、18日（日）

前期実施分通常試験（実技）：令和3年7月4日（日）

後期実施分通常試験（筆記）：令和3年10月23日（土）、24日（日）

後期実施分通常試験（実技）：令和3年12月12日（日）

注）1 大阪府地域限定試験（筆記）は、後期実施分通常試験と同日にて実施予定であり実技試験に代えて保育実技講習会を実施予定である。

注）2 神奈川県独自地域限定試験（筆記）は、令和3年8月14日（土）及び15日（日）実施予定であり、実技試験に代えて保育実技講習会を実施予定である。

5 保育士試験における新型コロナウイルス感染拡大防止への対応について

（1）前期実技試験、後期筆記試験及び後期実技試験における基本的な対応

消毒液の設置、試験室の換気、ソーシャルディスタンスの確保等可能な限りの感染防止対策を行い試験を実施

（2）前期筆記試験における対応

新型コロナウイルス感染拡大のため、各都道府県の判断により筆記試験を全都道府県で中止することとした。

なお、筆記試験の受験予定者に対しては、後期試験への振替あるいは受験手数料の返金の取り扱いを行った。

受験予定者数 33,425名（後期振替受験者 28,027名、返金者 5,398名）

（3）後期実技試験における対応

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、各都道府県の判断により「音楽に関する技術」を取り止め、「造形に関する技術」及び「言語に関する技術」の2分野から1分野を選択し実施。

第7 第三者評価事業及び研修事業の実施状況

1 児童福祉施設における福祉サービス第三者評価事業

令和2年度は児童福祉施設における福祉サービス第三者評価事業は実施しなかった。

2 研修事業

保育士養成研究所の研修事業として、次のとおり研修会を開催した。

【第1回研修会】

①テーマ：保育の質の確保・向上のために養成校が取り組むべき課題

②講師：高辻千恵、汐見稔幸、小川清美

③開催日：令和3年2月21日（日）

④会場：オンライン開催

⑤参加者：68名

事業報告 附属明細書

2020年度（令和2年4月1日～令和3年3月31日）事業報告には「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

令和3年3月31日

一般社団法人 全国保育士養成協議会